研究課題名

「急性期病院における要介護高齢者の退院支援から捉えた協同連携の課題―退院支援看護師と病棟看護師による継続看護の強化に向けて―」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H29中倫小第33号）

要介護高齢者の退院支援に関する研究実施についてのお知らせ

　沖縄県立看護大学大学院博士前期課程では、下記の研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　29年　7月　11日

【研究課題名】

急性期病院における要介護高齢者の退院支援から捉えた協同連携の課題

―退院支援看護師と病棟看護師による継続看護の強化に向けて―

【研究期間】

2017年8月から2017年10月

【調査対象】

研究期間中に、退院支援看護師　東嵩西に情報提供された事例のうち、要介護高齢者を研究協力候補者とします。要介護高齢者（意思の疎通ができないと判断した場合にはその家族）に研究協力を依頼し同意の得られた者、かつ、要介護高齢者へ病棟で看護ケアを提供した看護師で同意を得られた者を選定し、研究対象者とします（20名程度）

【研究目的・意義】

本研究の目的は、退院支援の実践を推進するために、急性期病院における退院支援看護師と病棟看護師の継続看護の視点に着目し、要介護高齢者のそれぞれの退院支援の実態から、協同連携の課題を明らかにすることです。

【研究の方法】

要介護高齢者の退院支援で関わった退院支援看護師　東嵩西と病棟看護師の退院支援の実態を事例ごとに整理し、病棟看護師への面接で退院支援に対する意識を把握します。

退院支援看護師と病棟看護師の退院支援の実態と病棟看護師の退院支援に対する意識を加え、継続看護の視点から協同連携の課題を導いていきます。

【個人情報の取扱い】

研究協力者の個人情報およびプライバシーを遵守し、個人が特定されるような情報を公開したり、研究者以外に漏らしたりすることはありません。また、得られた音声データや電子データには必ずロックをかけ、調査票や電子データはすべて鍵のかかる場所で厳重に保管します。

【研究機関】

沖縄県立看護大学大学院博士前期課程　成人。老年保険看護領域　実践老年看護専攻

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者：沖縄県立看護大学大学院　東嵩西　寿枝

　　　　　　入退院支援室所属　（ＰＨＳ：2798）

研究指導教員：沖縄県立看護大学　教授　大湾明美

　　　　　　　〒902-0076　那覇市与儀1-24-1

　　　　　　　TEL: 098-833-8888（直通）